

# 風がおる

札幌市立新陵中学校  
学校だより 355号  
令和7年3月25日(火)  
校長 八木田 晃暢

## 3月25日(火) 令和6年度修了式 学校長からの話より (一部抜粋)

この1年間、私は校長として、皆さんの前で話す機会が何度もありましたが、担任の先生や教科担任の先生と比べて話す回数は本当に限られています。なので、その貴重な機会に皆さんに何を伝えようかと、数ある膨大な中から考えに考えて、その時一番大切なことを伝えてきたつもりです。一つでも心に残っているでしょうか。どれくらい皆さんが覚えてくれているか、その中からいくつか確認しながら、振り返っていきたいと思います。

昨年4月8日の1学期始業式と4月9日の入学式では、皆さんに同じことを伝えました。それは、辛いことや困難なことにぶつかっても決して折れることのない「逞しい人」になってほしいということです。「逞しい人」と言っても、幹の太い頑丈な大木のような人ではなく、どんなに強い風が吹いても風が来ても折れることのない、柳の木のように、「しなやかで柔軟な逞しさ」です。

そして、ある漢字二文字のことを大切にしようと話しました。2、3年生には、ステージ上からその言葉が記載されている紙を見せました。それは「姿勢」です。今、皆さんの座っている姿勢は、ほとんどの人がとても良い姿勢です。多くの人が背筋をスッと伸ばし、集中して話を聴いてくれています。背筋を伸ばした良い姿勢は、見た目上きちんとして見えるだけではなく、成長期の皆さんの体にとって、無理がかからずまっすぐ成長するためにとっても大切なことです。スポーツをやっている人で良い選手は、必ずと言っていいほど姿勢も良いです。立ち姿を見ただけでわかります。

更に、腰(骨盤)を立てる「立腰」の姿勢をとることで、心・気持ちのスイッチが入り、話を聴く時や授業中などやる気や集中力が増します。ぜひ、これからも「良い姿勢(立腰の姿勢)」を普段から心掛けてください。

8月25日の2学期始業式では、MLBの大谷翔平選手が試合中にゴミを拾っている姿を画像で紹介しました。どうして大谷選手は、試合中にも関わらず、グラウンドに落ちているゴミを拾っているのでしょうか。大谷選手は、「他人が捨てた運を拾っている」とインタビューで答えています。でも、どうしてゴミを拾うことが運を拾うことになるのでしょうか。これは、ぜひ皆さん自身で実践してみて、答えを探しましょうということを話しました。

1月15日の3学期始業式では、これも世界最強アスリート、ボクシング世界バンタム級&スーパーバンタム級の2階級で4団体の統一世界チャンピオンとして無敗のまま君臨している、モンスターこと井上尚弥選手です。井上選手は、一見地味で、誰もが手を抜きがちな基本練習を誰よりも丁寧に、誰よりも真剣に取り組んでいるのでした。その、井上選手が最も大切にしている練習とは、「シャドーボクシング」という練習です。このことから皆さんに、地道な基本を本気で丁寧に繰り返すことの大切を伝えました。

そして、つい先日3月14日の卒業式。学校長式辞で卒業生に向けて話しましたが、その中で、特に二つのことを皆さんに改めて伝えたいと思います。

一つ目は、「卒業生の皆さんは、一生懸命真剣にやることってカッコいい！」という姿を見せて、伝えてくれた、ということです。特に合唱発表会での3年生の姿は、堂々としていて本当にカッコよかったですよ。1年生の皆さんは、4月には新入生を迎えて先輩になります。2年生の皆さんは、3年生という最上級生となります。ぜひ、後輩たちに「一生懸命真剣にやることってカッコいい！」というところを見せてつけてください。

二つ目は、2000年シドニーオリンピック女子マラソンで日本人初の金メダリストに輝いた、高橋尚子選手を支え続けた言葉です。「何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ やがて大きな花が咲く。」この言葉は、高橋選手が高校時代の恩師から送られた言葉で、どんなに苦しい練習をしても、長年にわたり全くよい結果を残すことができなかった高橋選手を励まし続けた言葉です。皆さんもこれから何度も辛い経験をすることや、なかなか結果が出なくて苦しむことがあると思います。そんな時、ぜひこの言葉を思い出して、自分を励まし、あきらめずに頑張ってください。

## 【離任者からの言葉】

### ○国語科 佐藤 周平（星置中へ）

教師の想像をはるかに上回る成長をする生徒たちには目を見張るものがありました。校舎には元気な声が響き、職員室の窓からの景色には移り行く季節を感じる事ができました。子どもたちにとっても、教師にとっても素晴らしい環境のなかで毎日を過ごさせていただきました。

皆様には、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

### ○社会科 檜田 悠太（中国杭州日本人学校へ）

初めて勤務した中学校がこの新陵中学校でした。不安なことや分からないこともありましたが、生徒の皆さん、そして保護者、地域の皆様の温かさに助けられた3年間でした。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。これからも仲間と協力し、一人一人の目標に向かって進んでほしいと思います。お世話になりました。ありがとうございました。

### ○数学科 大久保 圭介（手稲東中へ）

新陵中学校に在籍した4年間は、コロナ禍による様々な行事の自粛から、多くの行事が復活していく中で生徒と一緒に過ごすことができました。今の2年生が合唱発表会を1年生から経験している初めの世代となります。今後、新陵中学校の生徒たちがどれだけ素晴らしい伝統を築いていくのか、楽しみにしています。4年間、本当にお世話になりました。

### ○理科 荒島 晋（宮の森中へ）

先日卒業した3年生の入学と共に新陵中に着任し、子どもたちの卒業と併せ私も新陵中を卒業します。素直で素敵な生徒たちに囲まれ、幸せな3年間を過ごすことができました。まだまだ伸びしろを感じさせる生徒たちです。一層磨きをかけ、夢を掴むことを信じています。保護者、地域の皆様には感謝で一杯です。ありがとうございました。



### ○技術・家庭科 佐藤 太亮（神奈川県秦野市立本町中へ）

8年間、たいへんお世話になりました。今、新陵中にいる生徒のみんな、卒業していったみんな、保護者の皆さん、地域の方々、共に働いてきた教職員の皆さん、すべての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。皆さんと出会い、培ったものをこの先もずっと大切にしていきたいと思います。新陵中学校が永遠に、素敵な学校であることを願っています。

### ○英語科 和倉 恭子（屯田北中へ）

1年間という短い間でしたが、新陵中の皆さんと関わることができ、私自身も教育に関して大変学ばせてもらう重要な期間となりました。生徒の皆さんにおかれましては、ぜひ自分自身で真剣に取り組むことができる「なにか」を見つけ、極めてほしいと思います。一流を目指す先に、皆さんの心身の成長があります。ありがとうございました。

### ○英語科 生野 厚次（福井野中へ）

新陵中学校の生徒のみなさんは、人にあたたかく接することができる人が多いという印象です。何事も一生懸命で、一生懸命笑って一生懸命悔しがる。そういった「本物の経験」が、周囲の人をも明るくしようとする土台になっているのだらうと思います。新陵中生として強みを伸ばしていきましょう。1年間本当にありがとうございました。

### ○特別支援 片寄 美貴（星置中へ）

素直で明るい新陵中の皆さんと一緒に9年間、楽しい毎日を送らせて頂きました。新陵中学校の生徒の皆さん、卒業生の皆さん、保護者の皆様、地域の皆様には大変お世話になり、本当にありがとうございました。これからも変わらず明るく優しく元気な新陵中学校であることを祈っています。

### ○栄養教諭 和田 千明（札苗小へ）

1年間という短い間でしたが、大変お世話になりました。初めての中学校勤務でしたが、素直でまっすぐで元気いっぱいな新陵中の子どもたちの食に関わることができ、充実した毎日を過ごすことができました。保護者の皆様、地域の皆様にも給食への御理解、御協力をいただきありがとうございました。